

私の探鳥地（1）（野鳥だより 60号 1985年6月）

円山（札幌市南区）

白澤 昌彦

◆場所

札幌市中央区に位置しており、北登山道入り口へは、地下鉄円山公園駅から徒歩で10分程度で行けます。私は、自宅の場所の関係と登山者が極めて少ないことから西登山道を歩いて探鳥していますが、こちらへは、円山動物園との境界沿いにある自然歩道（約1km）を探鳥しながら行けます。

◆概況

円山は、天然記念物に指定されています。山は原始のままの姿でのこさされていて、大木も多く、日曜日などは家族連れのハイキングで賑い、山頂からは市内を眼下に展望することができます。



円山近辺地図（札幌市中央区）

◆思い出

私は、愛護会に確か49年頃入会しましたが、この当時は、鳥を見るより鳥の写真を撮るのが第一で、このため探鳥会に出たことはなく、1人であちこち写真の撮れそうなところを捜し回っていたものです。

そのうちに、円山は自宅から近く鳥の種類も豊富なことがわかり、その頃から400ミリのレンズをかかえて鳥を見に行ったものです。

円山を探鳥し始めた頃は、鳥を余り知らなかったことから、コルリの声をコマドリと誤ったり、口笛のような鳴きをする鳥がトラツグミであることを発見したり、初めて見るルリビタキの美しさに感激したり、ヒヨドリが停空飛翔をしながら枝についたツララの先のしずくを飲んでのを見たり、鈴のような鳴声の鳥がヤブサメであることを知るのにかなり日数を要したり、クマガラに出会って興奮してシャッターを切ったことなど数々の懐しい思い出のあるところです。

◆見られる鳥

春～夏 キセキレイ、カワラヒワ、アオジ、センダイムシクイ、トラツグミ、タロツグミ、
アカハラ、キビタキ、オオルリ、コルリなど

秋～冬 カラ類、アカゲラ、ヤマゲラ、マヒワ、ウソなど。